電気事業

令和元(2019)年度決算と経営戦略収支計画比較

会計名:電気事業

(単位:百万円、収益的収支は税抜表示、資本的収支は税込表示)

				a)計画額	予算額	b)決算額	b-a	備 考
			料金収入	2,558	1,968	1,986		・料金収入は、供給電力量の増によ り予算額を上回るも、新規発電所建
	収	入	その他収入	67	108	75		設の遅れにより計画額より減
			(計)	2,625	2,076	2,061	▲ 564	
			人件費	455	461	394	▲ 61	・人件費は、職員構成の若年化により減
収益的 収 支			減価償却費	484	440	432	▲ 52	
	支	出	修繕費	444	202	162	▲ 282	・修繕費は、修繕引当金取崩しにより減
			その他支出	910	923	747	▲ 163	
			(計)	2,293	2,026	1,735	▲ 558	
		経	常損益	332	50	326	A 6	
			借入金	455	350	426		・借入金は、工事の進捗状況に合わ せて調整したため減
	収	入	その他収入	4	1	1	A 3	
			(計)	459	351	427	▲ 32	
資本的			建設改良費	1,439	648	1,167	▲ 272	・建設改良費は、工事の進捗状況に 合わせて調整したため減
収支	支	出	借入金償還金	189	190	189	0	
		ш	その他支出	12	45	42	30	
		_	(計)	1,640	883	1,398	▲ 242	
	;	差	引	▲ 1,181	▲ 532	▲ 971	210	

電気事業 経営戦略達成状況

1 経営面に係る評価

			経営業本 営業本 営業本で、業たで 発程を上いによい。 とで、他がになった。 を性がしたが、といる。 を性がしたが、という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。	率で、高いほど	経常収支 比率 経常的な企業活動の効率性で、 高いほど良好	自己資本の割	力で、高いほど経営基盤は安		剰余金 (欠損金) 残高 計画値より上回 れば良好				
			<u> </u>		(単位:%)			(単位:	百万円) 百万円)				
A :	計画	値		115.4	115			2,012	684				
B :	予算	値	0.5	103.3	102.5	81.1	547.9	1,608	215				
C :	決算	値	2.2	119.2	118.8	80.3	851.4	1,876	1,076				
達	成	率	440.0	103.3	103.3	99.0	155.4	106.8	157.3				
達月	或度評 [。]	価	Α	Α	Α	В	Α	Α	Α				
又	達 成	は	・支出の減等により、経常収支比率及び剰余金残高は計画値を上回った。・自己資本比率は、企業債の借入等により予算値を下回った。										

※当該年度の計画値(額)又は予算値(額)と決算概算値(額)を比較して、達成度を評価

2 事業面に係る評価

(1) 計画業務量に係る達成状況

	年間供給電力量 (単位:MWh)	目標達成又は未達成の要因等
A:計画値	253,000	
予 算 値	229,953	
B:決 算 値	265,326	・河川流況に恵まれたこと等により、 供給電力量は計画値を上回った。
達成率(%)	104.9%	
達成度評価	Α	

※当該年度の計画値と決算概算値を比較して、達成度を評価

[※]剰余金(欠損金)残高は、剰余金の処分は考慮しない。

(2) 電気事業の実施計画に係る取組実績等

項目	取組	令和元(2019)年度の取組実績					
	〇川治第一発電所設備更新工 事	▶主要変圧器更新工事(H30~R元)					
	〇足尾発電所設備更新工事	▶庚申ダム予備発電装置等更新工事					
	○木の俣発電所設備更新工事	-					
	〇足尾発電所内部点検	▶主要機器内部点検修繕工事(R元~R2)					
電力の安定供 給	〇風見発電所全面改修 (FIT認定)	▶実施設計業務委託(H29~R元) ▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4)					
	〇深山発電所全面改修	▶R5年度全面改修に向けた事業計画の検討 ▶R2年度に発注する実施設計業務委託の準備					
	〇保安訓練・防災訓練	▶ダムを対象とした洪水対応演習(5/10実施)▶事故故障発生時の対応訓練(12/3、2/12実施)▶発電所、ダムの油流出対応訓練(8/27、12/20実施)					
	○その他	▶板室発電所計器用変成器等交換工事					
	〇五十里発電所建設 (FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H27~R2) ▶遠方監視制御装置据付工事(H29~R元) ▶受変電室建屋工事(H30~R元)					
水力発電の	〇小百川発電所建設 (FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H28~R2) ▶土木設備工事(R元~R2) ▶取水口設備設置工事(R元~R2)					
推進		▶実施設計業務委託(H29~R元) ▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4)					
	〇新規開発の事業化検討	▶水力発電所の新規開発可能地点調査(14箇所)					
経営	〇固定価格買取制度の適用等 による安定した収入の確保	▶公募型プロポーザル方式による次期売電先の選定手続					
経 営 基 盤 の 強 化	○その他	▶「とちぎふるさと電気」の販売推進					
人 材 育 成	○技術承継、研修の充実、 資格取得支援	▶内部研修の実施・外部研修への派遣等					
環 境 対 策	○高効率・省エネ機器の導入	▶今市発電管理事務所照明器具修繕工事(照明のLED化)					

備考	令和2(2020)年度の取組予定
	▶取水ロゲート巻揚装置更新工事(R2~R3)
	_
	▶発電機更新工事(R2~R3)
	▶主要機器内部点検修繕工事(R元~R2)
・H27.2.13に固定価格買取制度の認定 ・H30年度〜R4年度で全面改修 ・R2.10.19から発電を停止して現地工事に着手 ・R5.4に運転再開予定	▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4) ▶分水エゲート盤等更新工事 ▶全面改修工事監理業務委託(R2~R5)
	▶主要機器実施設計業務委託
	▶ダムを対象とした洪水対応演習(5/12実施) ▶事故故障発生時の対応訓練 ▶発電所、ダムの油流出対応訓練
	▶川治第一発電所所内遮断機内部点検修繕工事 ▶深山発電所遮断器内部点検修繕工事
-R2.5.22運転開始	▶主要機器製作据付工事(H27~R2)
·R2年中に運転開始	▶主要機器製作据付工事(H28~R2) ▶土木設備工事(R元~R2) ▶取水口設備設置工事(R元~R2)
・H27.2.13に固定価格買取制度の認定 ・H30年度〜R4年度で全面改修 ・R2.10.19から発電を停止して現地工事に着手予定 ・R5.4に運転再開予定	▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4) ▶分水エゲート盤等更新工事 ▶全面改修工事監理業務委託(R2~R5)
	-
・東京電力エネジーパートナー(株)と売電契約・契約期間は6年間(R2.4.1~R8.3.31)・供給単価: 9.76円/kWh(R元は8.35円/kWh)	▶新たな売電契約に基づく料金収入の確保
・新たに2社(2事業所)と契約を締結・全体契約数は10社(12事業所)	▶「とちぎふるさと電気」に新規販売メニュー(ハーフ及びサマー)を追加し販売促進
	▶内部研修の実施・外部研修への派遣等
	▶板室発電所本館窓修繕工事(内窓の設置)

自己評価等 達成度 評価 1 経営面に係る評価 自己資本構成比率以外A評価となった。 2 事業面に係る評価 (1) 計画業務量に係る達成状況 ・ 年間供給電力量は、計画量を上回りA評価となった。 (2) 実施計画に係る取組実績等 五十里発電所は国土交通省の五十里ダム堰堤改良工事との調整により、また小百川 Α 発電所は水圧管路敷設工法等の見直しにより、工事の遅れが生じたが、その他の取組 は、ほぼ計画どおり実施した。 ・ 次期電力供給先選定において公募型プロポーザル方式を導入し、前年度を上回る 売電収入の確保と環境保全に繋がる契約を締結した。 評価委員会の評価等 達成度 評価 ・計画値を上回る経常収支比率と年間供給電力量を達成できたことは評価できる。 公募型プロポーザル方式による売電先選定について、より有利な契約を締結できたことは 評価できる。 とちぎふるさと電気の販売実績も着実に増加している。 Α 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 (2020)(2016)(2017)(2018)(2019)

※当該年度の計画(予算)内容と取組実績等を比較して、達成度を評価

Α

Α

今後の取組課題・改善点等

自己評価

評価委員会の評価

・新型コロナウイルス感染症拡大下においても電力を安定供給できる体制を確保する。

Α

Α

Α

Α

- ・風見発電所の全面改修を着実に推進するなど、長期的な視点での施設改修を実施し、安定した料金収入を確保する。
- 得られた収益を活用した地域貢献の拡充を検討する。

Α

Α

在古伯惊	一	: つ 注		人沈(电双手	= :	T + 0 0 + +	T + 0 0 + +	^	(単位:%
				平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	半成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
奴	予	算	値		0.3	0.7	0.5	0.5	
経営資本 営業	決	算	値	1.2	1.3	1.7	2	2.2	
利益率	達瓦	戊度評	平価		Α	Α	Α	Α	
	計	画	値		102.1	110.2	110.8	115.4	113
営業収支	予	算	値		102.1	105.1	104.1	103.3	
比率	決	算	値	110.6	111.4	113.8	118.0	119.2	
	達瓦	戊度評	平価		Α	A	Α	Α	
	計	画	値		100.5	108.7	109.7	115.0	113
経常収支	予	算	値		100.5	103.7	103.1	102.5	
比率	決	算	値	107.5	109.2	112.4	116.7	118.8	
	達瓦	戊度評	平価		Α	Α	Α	Α	
	予	算	値		83.1	79.9	77.8	81.1	
自己資本 構成比率	決	算	値	83.4	83.9	84.2	80.8	80.3	
1177772	達瓦	戈度 評	平価		Α	Α	Α	В	
	予	算	値		862.2	890.9	647.0	547.9	
流動比率	決	算	値	756.4	814.1	787.9	793.7	851.4	
	達瓦	戈度 評	平価		В	С	Α	Α	
								(単	位:百万円
	計	画	額		1,366	1,863	1,746	2,012	2,39
借入金	予	算	額		1,366	1,914	2,202	1,608	
残高	決	算	額	1,360	1,207	1,018	1,639	1,876	
	達成	戊度評	平価		Α	Α	Α	Α	
	計	画	額		7	172	352	684	1,00
剰余金 (欠損金)	予	算	額		7	102	165	215	
残高	決	算	額		165	431	750	1,076	
	達成	戊度評	平価		Α	Α	Α	Α	
計画業務	量に	係る	達					(単位:MW
	計	画	値		248,000	253,000	254,000	253,000	229,00
年間供給	予	算	値		247,506	229,871	233,040	229,953	
年間供給電力量	実	績	値	210,586	186,261	229,105	209,844	265,326	

(単位:百万円)

r							ī .				∶白力円)
						平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
		101	計	画	額		2,000	1,997	1,965	2,558	2,671
料収 そ収 大 <th></th> <th></th> <th>予</th> <th>算</th> <th>額</th> <th>1,906</th> <th>2,000</th> <th>2,034</th> <th>2,047</th> <th>1,968</th> <th></th>			予	算	額	1,906	2,000	2,034	2,047	1,968	
	額	1,845	1,904	2,028	1,963	1,986					
	12.7	7014	計	画	額		67	67	67	67	67
			予	算	額	67	67	58	60	108	
			決	算	額	51	49	62	69	75	
			計	画	額		474	441	452	455	472
		人件費	予	算	額	476	474	454	433	461	
			決	算	額	468	450	439	398	394	
ıl □ → t/¬		演 無	計	画	額		442	438	438	484	498
			予	算	額	496	442	441	451	440	
	支出		決	算	額	479	436	438	436	432	
			計	画	額		290	256	244	444	335
		修繕費	予	算	額	173	290	330	259	202	
			決	算	額	164	173	278	181	162	
			計	画	額		854	764	718	910	1,116
			予	算	額	736	854	794	901	958	
			決	算	額	653	729	704	726	747	
		計	画	額		7	165	180	332	317	
	経常	予	算	額	92	7	73	63	50		
					額	132	165	231	291	326	
			計	画	額		221	702	68	455	566
	λΔη	借入金			額	0	221	771	615	350	
			決			0	79	16	806	426	
		その他					4	4	3	4	4
							4	1	1	1	
			1		額	理解					
					額						799
			1			301			-		
収文		借入									184
	支出	信人 償還金 									
						300					
		その他					12	12	12	12	12
						32	12	9	4	45	
			•		額	27		7	2	42	
							▲ 657	▲ 903	▲ 1,208	▲ 1,181	▲ 425
	差	予 ··			▲ 640	▲ 657	▲ 828	▲ 875	▲ 532		
			決	算	額	▲ 576	▲ 541	▲ 518	▲ 427	▲ 971	